

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年4月2日	記入者		連絡先	784-2711
平成18年度部名	環境事業部	課名	津久井クリーンセンター	課長名	西川七郎
平成19年度部名	資源循環部	課名	津久井クリーンセンター	課長名	西川七郎
事務事業名	し尿処理施設維持管理事業				
予算上の事務事業名	施設維持管理費 し尿処理施設				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		21220		
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして				
政策名	第1章 人と自然にやさしい地域社会をつくります				
基本施策名	第2節 リサイクル型社会の構築				
施策名	第2施策 廃棄物の適正処理の推進				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	・廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係法令				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	維持・管理・補修	▼	5 事業開始年度	平成18年度	▼
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)	(2) 対象(誰、何)				
し尿処理施設の適正な維持管理を行うことにより、施設の機能維持を図り、各種法令を遵守した適正なし尿処理を行う。	津久井地域の市民 し尿処理施設				
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。	し尿処理施設の維持管理に必要な光熱水費の支払、部品の購入、水質分析等委託を行った。 総事業費 45,426千円 ・需用費 38,617千円 ・委託料 6,657千円 ・その他 152千円				
7 関連事業・類似事業又は他市の状況	・県内では全量下水道投入は7市(横浜市・川崎市・横須賀市・鎌倉市・小田原市・逗子市・大和市)、残りの多くの市町村はし尿処理施設で処理している。したがって、各し尿処理施設では、同様の事業を行っている。				
8 事業費の推移	[単位:千円]				
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	0	0	45,426	50,740	50,740
一般財源	0	0	3,789	48,153	48,153
受益者負担金	0	0	11,388	2,587	2,587
その他の特定財源	0	0	30,249	0	0
人件費の合計	0	0	24,150	24,150	24,150
事業コスト合計	0	0	69,576	74,890	74,890
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	維持管理事業(部品購入・委託・光熱費に係る事務)			対象名称 と単位	し尿処理量(kl)
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	0	0	69,576	74,890	74,890
対象数	0	0	20,090	19,292	18,526
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	3,463	3,882	4,042
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.12	1.04

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	し尿処理施設稼働日数（日）	指標式と指標の説明	し尿処理施設の稼働日数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	365.0		
目標	0.0	0.0	365.0	366.0	365.0
目標達成度（％）	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	基準値遵守達成率（％）	指標式と指標の説明	基準値（生物化学的酸素要求量・化学的酸素要求量ほか）の遵守達成率		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	100.0		
目標	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（％）	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性【有・無】					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[]：良好な状態を維持する事業			
	[]：概ね良好な状況である事業			
	[]：見直しを行う必要がある事業			
	[]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		効率的な施設の維持管理に努めるとともに、旧相模原市域を含めたし尿処理施設のあり方について今後検討していく。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
施設が更新されるまでの間、効率的な維持管理に取り組み、経費削減に努める。			施設が更新されるまでの間、効率的な維持管理を行う必要がある。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			